

(様式第2号)

地域振興推進費事業計画・自己評価書 (実績)

平成30年4月9日  
木曽地域振興局

提出区分	実績						
整理番号	6	課題区分	C				
実施機関	木曽地域振興局			担当課	所属	商工観光課	
事業名	木曽の魅力発信事業				電話	0264-25-2228	
				E-mail	kisochi-shokan@pref.nagano.lg.jp		
事業の概要等	目的 (目指す姿)	海外への木曽の魅力の発信力を強化し、木曽地域のインバウンドの増加につなげる。					
	現状と課題	近年、木曽地域において、妻籠宿を訪れたり、峠を歩いたりする外国人観光客が増加しているなかで、更に増加につなげるため、木曽の魅力を伝える文章や写真等を、SNSやHPなど様々な媒体を活用して定期的に発信する発信者を募集する必要がある。					
	内容 (変更後の内容)	郡内事務所に勤務する外国人研修生・技能実習生を「木曽の魅力発信大使」に任命して、木曽の観光地や食などの魅力を体験してもらい、体験した魅力を勤務期間中及び帰国後に、木曽の魅力を友人・知人や家族等へ伝えたり、自身のブログ・HP・SNS等のソーシャルメディアにより情報発信する。					
	事業期間	平成29年7月4日		～	平成30年2月7日		
	成果目標	情報発信力を強化して、海外の人々に木曽を知ってもらい、木曽を訪れるきっかけづくりを提供する。					
事業費等	事業費	46,491 円					(単位:円)
	節区分	主な内容	当初計画額 a	最終計画額 b	実績額 c	差引 b-c	備考
	11節	消耗品費	55,000	55,000	46,491	8,509	
						0	
						0	
						0	
						0	
						0	
計		55,000	55,000	46,491	8,509		
事業実績・成果	事業実績	郡内事業所に勤務するタイからの技能実習生18名を「木曽の魅力発信大使」に任命した。また、「木曽の魅力発信大使」に木曽の魅力を体験してもらいモニターツアーを2回実施し、SNS等により木曽の観光地や食などの魅力を情報発信してもらった。			事業の成果		評価
	成果				任命した「木曽の魅力発信大使」が木曽の魅力を口コミやSNS等により情報発信し、情報発信する機会が増えたことで、外国人観光客の増加につながっている。		<input type="radio"/> 期待以上 <input checked="" type="radio"/> 期待どおり <input type="radio"/> やや下回る <input type="radio"/> 期待以下
今後の方向性	今後も郡内事業所で、外国人技能実習生の受入者数の増加が見込まれることから、「木曽の魅力発信大使」の任命と共に、情報発信等の活動を支援する。						